



2025年3月28日

各 位

会 社 名 株式会社 千葉銀行  
代表者名 取締役頭取 米本 努  
(コード：8331、東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員 官澤 太郎  
(TEL. 043-245-1111)

### 株式会社千葉興業銀行（証券コード 8337）株式の買集め行為に該当する株式取得に関するお知らせ

当行は、本日開催の取締役会において、株式会社千葉興業銀行（以下「千葉興業銀行」といいます。）の株式を、アリアケ・マスター・ファンド（以下「アリアケ」といいます。）より取得すること（以下「本株式取得」といいます。）を決議し、本株式取得に関して、アリアケとの間で株式譲渡契約を本日付で締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

本株式取得は、金融商品取引法第 167 条第 1 項及び同法施行令第 31 条に規定する「公開買付けに準ずる行為として政令で定める買集め行為」に該当することから、併せて下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本株式取得の理由

当行グループは、「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」をパーパスに掲げ、現中期経営計画では、企業価値の更なる向上を目指し、オーガニック・インオーガニック双方の成長機会を追求しております。かかる中、2025年1月に、アリアケより、アリアケが保有する千葉興業銀行の株式売却について打診を受けました。

当行としては、千葉興業銀行を地方銀行の中で成長性や競争力を有する銀行の一つと評価しており、また、健全に機能している地域金融システムの継続性と、お客さまへのサービスの持続性を踏まえ、本株式取得の判断に至りました。今後、当行は地域経済の発展及び企業価値向上の観点から、関係強化に向けて千葉興業銀行と協議を進めていく予定です。

#### 2. 株式会社千葉興業銀行の概要

(1) 名 称	株式会社千葉興業銀行
(2) 所 在 地	千葉市美浜区幸町2丁目1番2号
(3) 代表者の役職・氏名	取締役頭取 梅田 仁司
(4) 事 業 内 容	普通銀行業務
(5) 資 本 金	62,120百万円（2024年9月30日現在）
(6) 設 立 年 月 日	1952年1月18日
(7) 大株主及び持株比率 <sup>(注1)</sup>	株式会社みずほ銀行 15.25%

	<b>ARIAKE MASTER FUND</b> (常任代理人立花証券株式会社) 9.19% 立花証券株式会社 8.84% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 8.63% 株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) 3.36% 株式会社日本カストディ銀行 (信託口) 2.39% 坂本飼料株式会社 2.02% 千葉興業銀行行員持株会 2.01% 明治安田生命保険相互会社 1.89% 寺田 康雄 1.60% (注) 2025年1月6日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書(変更報告書)において、ありあけキャピタル株式会社及びアリアケ・マスター・ファンドが2025年1月6日付で以下の株式を所有している旨が記載されております。 アリアケ・マスター・ファンド 12,667,300株 20.10% ありあけキャピタル株式会社 0株 0%																																		
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	本日現在、当行の完全子会社であるちばぎん証券が当該会社の株式を22,500株所有しております。																																	
	人的関係	該当事項はありません。																																	
	取引関係	該当事項はありません。																																	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。																																	
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態 <sup>(注2)</sup>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>決算期 (連結)</th> <th>2022年3月期</th> <th>2023年3月期</th> <th>2024年3月期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>純資産額</td> <td>175,445</td> <td>170,718</td> <td>187,280</td> </tr> <tr> <td>総資産額</td> <td>3,570,502</td> <td>3,180,129</td> <td>3,229,226</td> </tr> <tr> <td>経常収益</td> <td>51,248</td> <td>51,303</td> <td>54,584</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>9,005</td> <td>9,671</td> <td>10,250</td> </tr> <tr> <td>親会社株主に帰属する当期純利益</td> <td>6,385</td> <td>6,477</td> <td>7,428</td> </tr> <tr> <td>1株当たり純資産額 (円)</td> <td>1,950.75</td> <td>1,964.23</td> <td>2,279.01</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益 (円)</td> <td>85.75</td> <td>92.07</td> <td>112.62</td> </tr> </tbody> </table>			決算期 (連結)	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	純資産額	175,445	170,718	187,280	総資産額	3,570,502	3,180,129	3,229,226	経常収益	51,248	51,303	54,584	経常利益	9,005	9,671	10,250	親会社株主に帰属する当期純利益	6,385	6,477	7,428	1株当たり純資産額 (円)	1,950.75	1,964.23	2,279.01	1株当たり当期純利益 (円)	85.75	92.07	112.62
決算期 (連結)	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期																																
純資産額	175,445	170,718	187,280																																
総資産額	3,570,502	3,180,129	3,229,226																																
経常収益	51,248	51,303	54,584																																
経常利益	9,005	9,671	10,250																																
親会社株主に帰属する当期純利益	6,385	6,477	7,428																																
1株当たり純資産額 (円)	1,950.75	1,964.23	2,279.01																																
1株当たり当期純利益 (円)	85.75	92.07	112.62																																

注1 千葉興業銀行が2024年11月20日に提出した2025年3月期半期報告書(以下、「本半期報告書」)に記載された同年9月30日現在の株主の状況より記載しております。

注2 単位は百万円。ただし、特記しているものを除きます。

### 3. アリアケ・マスター・ファンドの概要

(1) 名称	アリアケ・マスター・ファンド
(2) 所在地	ハーニーズ・フィディシャリー(ケイマン)リミテッド 4階、 ハーパープレイス、サウスチャーチストリート 103、私書箱 10240、グランドケイマン KY1-1002、ケイマン諸島
(3) 代表者の役職・氏名	取締役 ゴンザロ・ジャレス
(4) 事業内容	投資業
(5) 設立年月日	2020年12月27日

(6) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

#### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 取得前の合算所有株式数 <sup>(注1)</sup>	22,500株 (持株比率 <sup>(注2)</sup> : 0.04%)
(2) 取得株式数	11,812,000株
(3) 取得価額	約237億円
(4) 取得後の合算所有株式数 <sup>(注1)</sup>	11,834,500株 (持株比率 <sup>(注2)</sup> : 19.97%)

注1 当行の完全子会社であるちばぎん証券が22,500株を所有しております。

注2 本半期報告書に記載された2024年9月30日現在の千葉興業銀行の発行済株式総数(65,009,278株)から同日現在の議決権を有しない株式数(5,748,178株)を控除した数(59,261,100株)に対する割合(小数点以下第三位を四捨五入)をいいます。

#### 5. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年3月28日
(2) 株式譲渡契約締結日	2025年3月28日
(3) 株式譲渡実行日	2025年3月28日

#### 6. 今後の見通し

本株式取得による当行の当期連結業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事実が発生した場合は速やかに公表いたします。

以 上